長子配布

【学校教育目標】　「学びのえがお」いっぱい　西唐津小

きんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより　第 87 号
令和7年10月　8日(水)
文責　校長　　古川　雅

学校 HP

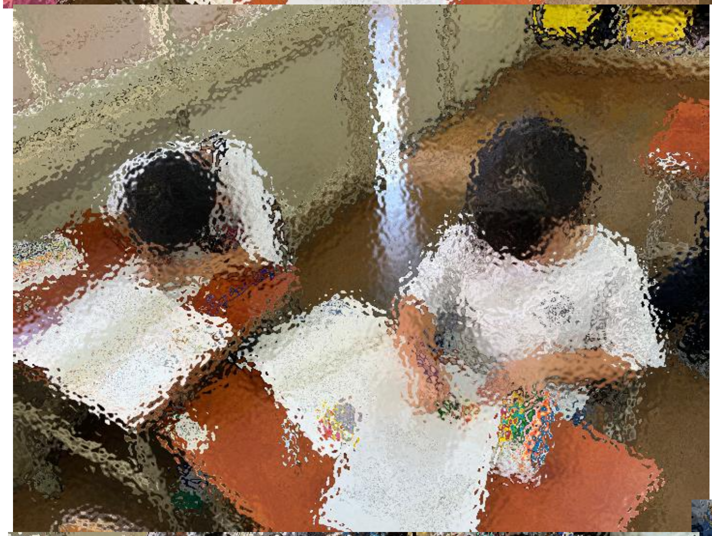
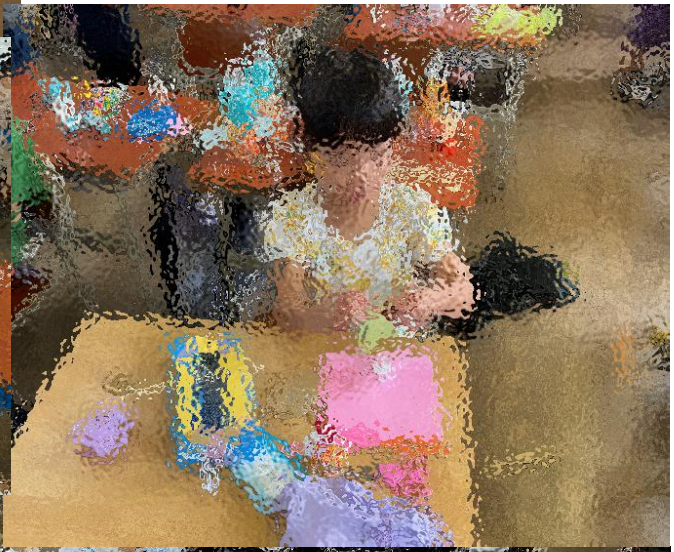
代休明けの子どもたちの様子から

　運動会の代休明けの火曜日、子どもたちの様子を心配していましたが、運動会の疲れも見せず元気に登校してきました。特に６年生は、一生懸命に取り組んでいた運動会が終わり、燃えつき状態になっていないかと心配していましたが、ほかの学年と同様、元気だったので安心しました。

　さあ、２学期はまだまだ長く、子どもたちが楽しみにしている、いろいろな行事が待っています。

　朝の時間は、赤白の各応援団の最後の仕事「解団式」が行われました。体育館と多目的ホールに分かれ、応援団がこれまでの感謝を伝えるとともに、ここまでやってきた思いをみんなに伝えました。

　「優勝したことも嬉しかったけれど、応援合戦でみんなが大きな声、大きな動きができたことが嬉しかった。」「本番の応援合戦が、一番声が大きくて揃っていたのがうれしかった」など、５、６年生の正直な思いが伝わり、聞いている子どもたちは、一人一人のあいさつが終わるごとに、大きな拍手を送っていました。



　運動会が終わり、各教室では日常の授業に戻っていました。
　１年生は、国語の学習です。学習のまとめとして、物語の主人公に向けて、お手紙を書いていました。
　２年生は図工の時間、楽器作りを行っていました。持ち寄った道具を使って、マラカス、ドラム、ギターなどが出来上がっていました。